

市政 おおの

61. 10. 15
No. 467

二市一村の二百五十人が参加

観光開発のあり方を探る

あすの奥越をつくるシンポジウム



今野修平大阪産業大学教授・大野勝彦大野建築アトリエ所長（市のH O P E計画策定委員）と、地元の郷土史家、河原哲郎さんが登壇。小林巖福井新聞社論説副委員長の司会で奥越の観光開発のポイントについて

「あすの奥越をつくるシンポジウム」が9月27日、市民会館で開かれました。

当市をはじめ勝山市・和泉村の住民約250人が参加し「特性を生かす地域づくり」をテーマに、活性化の重要課題の1つである観光に焦点を当てて、具体策を探りました。

山内市長は「21世紀の礎を築くのは私たちの使命です。2市1村が心を1つにして活性化に力を入

れましょう」とあいさつ。続いて当市の嶋田滋さん（商工会議所青年部）ら3人が「わがまちのチャームポイント」と題して発表しました。

次に「すみたい奥越、きたくなるまち」をテーマにシンポジウムに移りました。

それぞれの立場から提言がありました。〇いきいきとした人とまちが、これからの観光の目玉〇時代を先取りした施策を〇産業構造の転換と先端企業の誘致が急務——などの発言に、参加者はメモを取りながら真剣な表情で聴き入っていました。

お見事「オール大野」チーム

ママさんソフトボール全国大会に出場

第6回全国ママさんソフトボール大会に、福井県代表として「オール大野」チームが初出場することになりました。

同チームは9月に開かれた県大会（28チーム参加）で勝ち進み、見事に優勝。10月30日から11月2日までの4日間、大阪府で開かれる全国大会の出場権を獲得しました。

同チームの優勝

は56年の県民選手権大会以来の快挙で、全国大会での活躍に大きな期待が寄せられています。

チームは約10年前、市内のソフトボール好きのママさんたちで結成されました。高校や大学での経験者から全くの初心者までおり、職業も公務員・会社員・自営業など多種多様です。尾崎満監督（49歳、春日1）の指導を受けて、熱心に練習を続けています。

「全国大会では、大野人の誇りと粘りをもって頑張ります」と、尾崎監督をはじめ選手たちは意気込んでいます。



不器用な子供が増えている？

“手、が育てる情緒や人間性

日本人は元来、手先が器用でした。ところが近年、はしを上手に持てなかつたり、ナイフを使ってリンゴの皮をむくことができなかつたりする子供が増えているといわれます。人間の手をつかさどっているのは脳の中枢神経です。手を動かすことの大切さを再認識したいものです。

不器用な子供が多くなったといわれますが、実態はどうでしょうか。昭和59年に文部省が行った「児童の日常生活に関する調査」から見てください。対象は小学3・6年生で、計1万5,461人です。

●「ナイフでリンゴの皮をむく」では？

「うまくむいている」「まあまあうまくむいている」のは全体の35.6%ですが、「むき方が適切である(ナイフの刃先をおさえ、コントロールしながらむく)」児童に限ると、28.6%しかありません。つまり3人のうち2人は、全くできないか、できても手元がごちなく危なっかしいということになります。

●「ぬれタオルを絞る」では？

「かたく絞れている」「だいたい絞れている」子供は95.4%です。しかし、「絞り方が適切である(タオルを前後にして逆手でねじる)」



現代っ子はナイフ使いが苦手？

に限ると51.4%に減り、およそ半数の子供ができなくなってしまっています。

このほかの実技調査の結果では「はさみで紙を丸く切り抜く」72.4%、「ひもをちょう結びで結ぶ」64.6%、「小刀で鉛筆を削る」60.1%、「はしを正しく持つ」45.0%——などとなっています。

まず家事の手伝いから

「リンゴの皮がむけなかつたり小刀で鉛筆が削れなかつたりしても、日常生活に支障がなければいいのでは……」と考える人もいるかもしれません。

しかし、手を使わないでいると脳の発達が鈍くなり、ひいては人間としての知性や情緒が低下する恐れがあるといわれます。

現代の子供たちは、メンコ・お

はじき・お手玉・あやとりなど、手先を使って自分で工夫する遊びをあまりしなくなりました。

それでは、どうしたらいいのでしょうか。残念ながら「即効薬」はありません。もちろん、ピアノや絵・そろばんなどを習わせるのも1つの

方法でしょうが、それよりも大切なことは、ふだんの生活の中でできるだけ子供たちに手を使わせることです。

まず家事の手伝いから始めるのがいいでしょう。例えば、ぞうきんがけや食事の後片付けです。

最近、生卵をうまく割れない子供が多いのも、親がやらせないからです。たいていの子供は、生卵を割るのに興味を持っているはずですが、ときには少々散らかしたり汚したりしてもいいと、心を寛大にして接したいものです。

子供が着替えたり、ひもを結んだりするとき、スムーズにできないと親はつい手助けしがちですが、多少の時間はかかっても自分でさせる習慣を付けたいものです。そして、それがやがて子供の独立心へとつながっていく大切な芽を育てることにもなるのです。





文化祭の作品を募集

11月1日から始まる文化祭の作品を募集しています。

絵画・書道・工芸・写真・彫塑・余技作品などの出品申し込みは10月25日(土)まで、各公民館と市教育委員会社会教育課で受け付けています。電話で申し込んでください。出品は1人2点までです。

詳しいことは、社会教育課(66-1111内線504)へ。

暮らしの行政相談

行政相談とは、役所・公社・公団などの仕事について○役所の説明に納得できない○このようにしてほしい○処理が遅い、あるいは間違っている○不親切な扱いを受けた○どんな手続きをすればいいのか——などの苦情や要望・問い合わせについて、行政監察事務所と行政相談委員が公平・中立な立場で問題の解決を図り、行政の改善に役立てていくものです。

相談は無料で、口頭のほか電話・手紙でも受け付けています。内容は秘密を厳守しますので、気軽にご相談ください。

市内の交通事故状況

件数内訳	61年 9月末	60年 9月末	増減
総件数	249	245	+4
人身事故	件数	127	-11
	死者	3	-2
	傷者	171	-2
物損事故	122	107	+15

市内の行政相談委員と行政相談所は次のとおりです。敬称略()は住所・電話。

〈行政相談委員〉

三宅 嵩(天神町、65-0584)

吉田とみ子(本町、66-3261)

〈行政相談所〉

毎週水曜日(第5水曜日を除く)午後1時から4時まで有終会館で開いています。10月22日(水)の定例相談には、福井行政監察事務所の専門職員が応待します。

〈行政相談110番〉

福井行政監察事務所(福井市日之出3丁目14-15) 電話0776-26-1100

25・26日に三大朝市まつり

恒例の“三大朝市まつり”が次のとおり行われます。

〈日時〉10月25日(土)午後4時30分～8時、26日(日)午前7時～正午

〈場所〉七間通り(本町～五番間)

〈内容〉○飛騨高山の朝市(陣屋前・宮川河畔朝市)○北海道三石町の物産市○七間朝市○地元土産品・特産品の即売市——など

加入していますか

建設業退職金共済制度

建設業関係のみなさん、国がつくった「建設業退職金共済制度」をご存じですか。

この制度は、大工・左官・土工などの建設現場で働く人たちのために設けられたものです。

一般の退職金は労働者が事業所をやめたときに支払われますが、この制度では、建設業という1つの業種の中で働く限り、各事業所に雇用された期間全部を通算して退職金が支払われます。いわば建設業界ぐるみの退職金制度です。

現在、全国で12万の事業所、162万人の労働者が加入。既に36万人

スマイル

「運動のあと」

カロリー消費…ゴハン1杯分
カロリー補充…ゴハン3杯分

の労働者が退職金を受け取り、その額は600億円を超えています。

制度の詳しい内容は、建設業退職金共済組合福井県支部(福井県建設会館内、0776-24-1184)へお問い合わせください。

里親を求めています

県では、家庭的環境に恵まれない不幸な子供たちの里親になっていただける人を求めています。

里親制度は、恵まれない子供を預っていただき、温かい愛情と家庭的雰囲気の中かで育てようとする制度です。

詳しいことは、中央児童相談所(0776-24-6261)または、市福祉事務所(66-1111内線368)へ。

「あけぼのの家」を

ご存じですか

精神障害者の通所作業訓練所「あけぼのの家」をご存じですか。

障害者のみなさんが集まり、毎週月～金曜日の午前9時～午後5時、電子部品の組み立てなどの作業をしながら社会復帰を目指しています。大野精神障害者家族会(荒島会)が運営している施設です。

次のような人が入所できます。

- 仕事に意欲のある人
- 家族の同意が得られる人
- 医師が通所を適当と認めた人
- 保健所の社会復帰指導を受けた人

申し込みや問い合わせは、あけぼのの家(泉町11-10、電話65-5081)または大野保健所(66-2076)で受け付けています。

市民カレンダー

10月25日～11月9日

25(土)	市民大学講座 三大朝市まつり	14.00～16.00 16.30～20.00	図書館 七間通り	<p>越美北線・乗合バス 写真コンテストにご応募を</p> <p>越美北線に乗る運動を進める会では、越美北線・乗合バスの写真コンテストを実施します。</p> <p>春・夏の作品は締め切りでしたが、秋・冬の作品は来年1月20日まで受け付けています。</p> <p>題材は越美北線・乗合バスの沿線風景をはじめ、車内や駅でのスナップなどで、利用促進運動に活用します。あなたの力作をお寄せください。</p> <p>〈規格〉四ッ切または半切 〈送り先〉大野市役所交通対策室(66-1111内線235) 〈審査〉62年2月下旬(発表は3月上旬) 〈入賞〉特賞1点(3万円とトロフィ)をはじめ1席2点・2席5点・佳作10点を選出</p>
26(日) 原子力の日	ガソリンスタンド当番 三大朝市まつり	カワイ(春日) マルカ 7.00～12.00	大油屋(新町) 七間通り	
27(月)	健康診査 献血 市民大学講座	9.00～10.30 13.30～15.00 10.00～15.00 19.00～20.30	北部児童センター 下庄公民館 商工会議所 職業訓練センター	
28(火) 速記記念日				
29(水)	行政相談 愛育会検診 生ワクチン	13.00～16.00 13.30～14.30 13.30～14.00	有終会館 阪谷公民館 阪谷公民館	
30(木)	心配ごと相談 婦人悩みごと相談 愛育会検診 生ワクチン	9.00～12.00 13.00～16.00 13.30～14.30 13.30～14.00	市役所 有終会館 富田公民館 富田公民館	
31(金) 世界労働デー				
1(土) 灯台記念日	総合文化祭 農業結婚相談	9.30～21.00 13.00～16.00	市民会館 ほか 有終会館	
2(日)	ガソリンスタンド当番 総合文化祭	赤尾(駅前) 酒井(中津川) 10.00～21.00	西田 市民会館 ほか	
3(月) 文化の日	総合文化祭	14.00～21.00	市民会館 ほか	
4(火)	健康診査 市民大学講座	9.00～10.30 13.30～15.00 19.00～20.30	亀山集会場 保健センター 職業訓練センター	
5(水)	結婚相談 行政相談 愛育会検診	10.00～15.00 10.00～16.00 13.30～14.30	有終会館 有終会館 乾側公民館	
6(木)	心配ごと相談 健康相談 婦人悩みごと相談	9.00～12.00 10.00～15.00 10.00～16.00	市役所 保健センター 有終会館	
7(金)	経営相談(商業) 高齢者職業相談	10.00～16.00 13.00～16.00	商工会議所 大野公民館	
8(土) 立冬	農林業祭	9.00～16.00	市民会館 ほか	
9(日) 太陽暦採用記念日	農林業祭 ガソリンスタンド当番	9.00～16.00	市民会館 ほか 大油屋(神明) 酒井(中荒井) 島田	

**国民年金の保険料は
毎月忘れず納めましょう**

発行 福井県大野市

編集

企画広報課(電話 075-1111)

印刷 松浦印刷



消防組合に最新鋭の救助工作車入る

(社)日本損害保険協会が寄贈

(社)日本損害保険協会から10月3日、救助工作車1台が大野地区消防組合に寄贈されました。贈られた車は175馬力の4トントラックで7人乗りです。救命ボートをはじめ投光器・空気呼吸器・有毒ガス測定装置・エンジンカッター・ガス溶断器など23種類の装備があり、火災はもちろんガス事故や水難事故に即応できる最新鋭のものです。組合では、さらに機動力を高めるため、クレーンとウィンチも取り付けました。